

生活介護に係る事業所(家族等)の自己評価結果(公表)

事業所名 指定生活介護すてっぷ

令和7年3月1日公表

対象者14人 回収数14件 割合100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	1	利用者の活動等のスペースが十分に確保されている。	2	7	4	全体的に狭いのでは。
	2	職員の配置数や専門性は適切である。	10	3	1	専門性はいいのですが、配置数は？
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている。	9	4		
適切 な 支 援 の 提 供	4	利用者と家族のニーズや課題が客観的に分析された上で、生活介護の個別支援計画が作成されている。	12	1		ずっと利用しないと個別案件が無理では？
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている。	10	3	1	
	6	他の施設や地域との交流や活動をする機会がある。	6	5		
利用 者 等 へ の 説 明 等	7	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされている。	13	1		
	8	日頃から利用者の状況を家族と伝え合い、利用者の状況や課題について共通理解が出来ている。	12	2		
	9	家族に対して面談や、普段の生活に関する助言等の支援が行われている。	11	1	1	
	10	家族会の活動支援や交流会等により利用者間同士の連携が支援されている。	4	6	1	家族会？
	11	利用者や家族からの苦情について、対応する体制を整備するとともに、利用者や家族に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している。	9	3		
	12	利用者や家族との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている。	10	3	1	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を利用者や家族に対して発言している。	12	1		
	14	個人情報に十分注意している。	12	2		
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、家族に周知・説明されている。	6	5	1	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている。	8	1		良く分からない。 今年利用したばかりで分からない。
満 足 度	17	利用者は通所を楽しみにしているか。	11	2		
	18	事業所の支援に満足しているか。	12	2		

※回答数が合計の14にならない箇所は、無回答が含まれているためです。